

思い出を胸に巣立つ

浦河フレンド
森のようちえん

新園舎で初の卒園式

浦河町東町かしわ4の認定こども園浦河フレンド森のようちえん、理事長・伊原健園長、全園児112人は11日、第48回浦河フレンド森のようちえん卒園式を行った。父母や職員に見守られながら、年長くじらい「と返事をして伊原園長の前に進み出ると、目を合わせてお辞儀をしたあと、両手でしゅから証書を受け取った園児は、父母らの前で高らかに、父母らの前で高らかに、自分の名前を呼んで一番楽しかったことばれると元気よく「は、先生やお友達といっ

「と返事をして伊原園長の前に進み出ると、目を合わせてお辞儀をしたあと、両手でしゅから証書を受け取った園児は、父母らの前で高らかに、自分の名前を呼んで一番楽しかったことばれると元気よく「は、先生やお友達といっ

す」など涙を流す姿を見られた。伊原園長は挨拶で「卒園するみなさんの姿を見て、先生たちは、4月から立派な1年生になることを楽しみに思っています。これからも、先生たちと一緒に頑張ってください。最後に卒園児全員で、たいせつな思い出を歌い、慣れ親しんだ園舎を巣立った。



た。伊原園長は、全園児112人は11日、第48回浦河フレンド森のようちえん卒園式を行った。父母や職員に見守られながら、年長くじらい「と返事をして伊原園長の前に進み出ると、目を合わせてお辞儀をしたあと、両手でしゅから証書を受け取った園児は、父母らの前で高らかに、自分の名前を呼んで一番楽しかったことばれると元気よく「は、先生やお友達といっ

た。伊原園長は、全園児112人は11日、第48回浦河フレンド森のようちえん卒園式を行った。父母や職員に見守られながら、年長くじらい「と返事をして伊原園長の前に進み出ると、目を合わせてお辞儀をしたあと、両手でしゅから証書を受け取った園児は、父母らの前で高らかに、自分の名前を呼んで一番楽しかったことばれると元気よく「は、先生やお友達といっ

た。伊原園長は、全園児112人は11日、第48回浦河フレンド森のようちえん卒園式を行った。父母や職員に見守られながら、年長くじらい「と返事をして伊原園長の前に進み出ると、目を合わせてお辞儀をしたあと、両手でしゅから証書を受け取った園児は、父母らの前で高らかに、自分の名前を呼んで一番楽しかったことばれると元気よく「は、先生やお友達といっ